



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信 (隔月決算・予想分配金提示型) 愛称：プレミアバリュー

追加型投信／海外／株式

第6期(決算日2024年7月16日) 第7期(決算日2024年9月17日) 第8期(決算日2024年11月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2044年5月16日まで(信託設定日：2023年6月16日)	
運用方針	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の成長をめざして積極的な運用を行います。	
主投資対象	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信(隔月決算・予想分配金提示型)	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	米国の金融商品取引所上場企業の株式を主要投資対象とします。
組入制限	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信(隔月決算・予想分配金提示型)	① 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	① 株式への投資割合には、制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ② 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。 ③ 留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信(隔月決算・予想分配金提示型)」は、このたび第8期の決算を行いました。

ここに、第6期から第8期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	準 価 額			株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 込 配 金	期 騰 落	中 率				
(設定日) 2023年6月16日	円 10,000	円 —	—	% —	% —	% —	% —	百万円 35
1期(2023年9月15日)	10,582	100	6.8	88.4	—	2.5	767	
2期(2023年11月15日)	10,484	100	0.0	91.8	—	2.1	1,385	
3期(2024年1月15日)	10,665	100	2.7	91.5	—	2.2	2,059	
4期(2024年3月15日)	11,470	200	9.4	91.1	—	2.1	5,615	
5期(2024年5月15日)	11,974	300	7.0	94.6	—	1.9	8,298	
6期(2024年7月16日)	12,088	300	3.5	94.7	—	1.0	10,220	
7期(2024年9月17日)	10,806	100	△ 9.8	94.4	—	1.0	10,445	
8期(2024年11月15日)	12,158	300	15.3	95.6	—	0.9	13,542	

(注) 設定日の基準価額は、当初設定時の価額です。また設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を表示しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークおよび参考指数について

当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していないため、掲載しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第 6 期	(期 首) 2024年 5 月 15 日	円 11,974	% —	% —	% 94.6	% —	% 1.9
	5 月 末	11,792	△ 1.5	—	94.4	—	0.9
	6 月 末	12,205	1.9	—	95.7	—	1.0
	(期 末) 2024年 7 月 16 日	12,388	3.5	—	94.7	—	1.0
第 7 期	(期 首) 2024年 7 月 16 日	12,088	—	—	94.7	—	1.0
	7 月 末	11,699	△ 3.2	—	94.9	—	1.0
	8 月 末	11,325	△ 6.3	—	95.6	—	1.0
	(期 末) 2024年 9 月 17 日	10,906	△ 9.8	—	94.4	—	1.0
第 8 期	(期 首) 2024年 9 月 17 日	10,806	—	—	94.4	—	1.0
	9 月 末	11,064	2.4	—	95.1	—	0.9
	10 月 末	11,911	10.2	—	95.9	—	0.9
	(期 末) 2024年 11 月 15 日	12,458	15.3	—	95.6	—	0.9

(注) 各期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

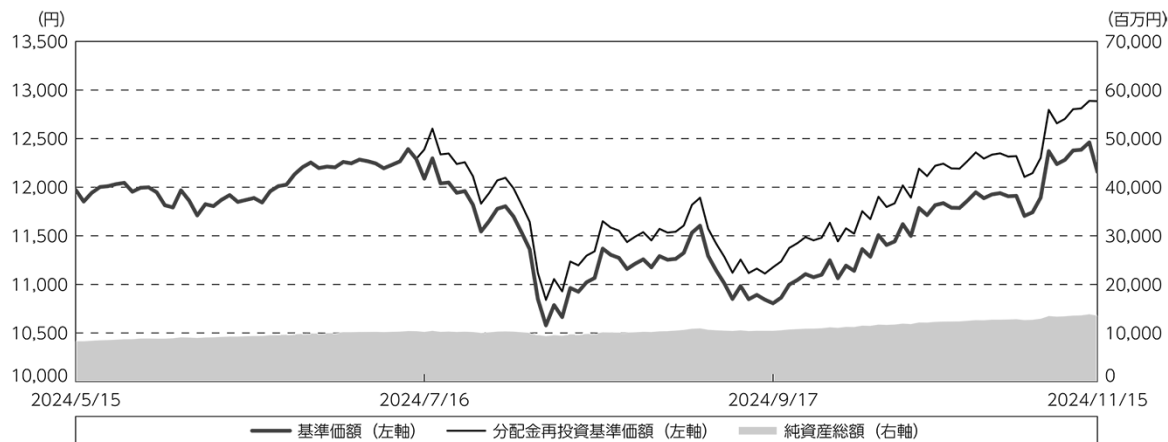
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信（隔月決算・予想分配金提示型）（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

作成期間中の基準価額等の推移

（2024年5月16日～2024年11月15日）



第6期首：11,974円

第8期末：12,158円（既払分配金（税込み）：700円）

騰落率：7.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年5月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前作成期末比で上昇しました。

○基準価額の変動要因

上昇要因

- ・保有株の株価上昇
- ・円安米ドル高となったこと

投資環境

（2024年5月16日～2024年11月15日）

【株式市場】

米国株式市場は、前作成期末比で上昇しました。

当作成期初から2024年7月中旬にかけては、発表された主要企業の業績が堅調であったことや米国の早期利下げ観測の高まりを受けて上昇基調で推移しました。その後8月初めに発表された軟調な経済指標を受けて、想定以上に米国景気が減速しているとの懸念が広がり下落しました。8月中旬以降当作成期末にかけては、良好な企業決算などを受けて再び上昇基調となりました。米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことで、企業に有利となる政策への期待が高まったことも上昇要因となりました。

【為替市場】

前作成期末比でやや円安米ドル高となりました。

当作成期初から2024年7月上旬にかけては、日本銀行（日銀）が緩和的な金融環境維持を示したことを背景に、おおむね円安米ドル高基調で推移しました。その後9月中旬にかけては、日銀が追加利上げを決定した一方で、米連邦準備理事会（FRB）が利下げに踏み切るとの観測が高まったことから、急速に円高米ドル安が進行しました。しかしFRBの利下げ決定後は、米国長期金利が上昇に転じたことから円安米ドル高に転じました。

運用概況

（2024年5月16日～2024年11月15日）

【当ファンド】

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）受益証券への投資を通じて、主として株価が魅力的で強固なビジネスモデルにより業績の向上が期待される米国株式に投資することにより、信託財産の成長を目指します。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

【マザーファンド】

綿密なファンダメンタル分析に基づき、株価が魅力的で強固なビジネスモデルにより業績の向上が期待される企業に選別投資を行います。運用にあたっては、優れたビジネスを有する企業を魅力的な株価で取得することにより、長期的に安定したリターンを創出することを目指しました。

その結果、セクター配分においては、金融セクター、ヘルスケア・セクター、資本財・サービス・セクターが上位となりました。

＜マザーファンドのセクター別組入比率＞

前作成期末（2024年5月15日現在）

セクター	比率
金融	21.4%
ヘルスケア	17.7%
資本財・サービス	17.2%
情報技術	9.1%
エネルギー	8.3%
その他	22.8%
現金等	3.5%



当作成期末（2024年11月15日現在）

セクター	比率
金融	22.8%
ヘルスケア	16.9%
資本財・サービス	16.3%
情報技術	9.3%
生活必需品	9.2%
その他	22.0%
現金等	3.5%

（注）組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard（GICS）の分類で区分しています。

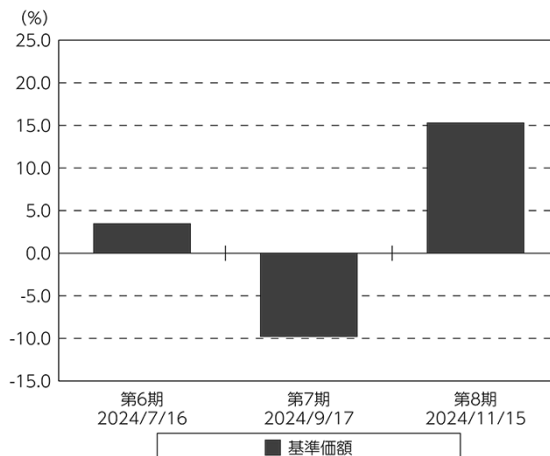
個別銘柄では、ジョンソン・エンド・ジョンソンや、S&Pグローバルなどを新たに組み入れたほか、シティーグループや、アクセンチュアなどの組入上位銘柄を中心に買い増しを行いました。株式の組入比率は当作成期を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2024年5月16日～2024年11月15日）

当ファンドは、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

（2024年5月16日～2024年11月15日）

当作成期間の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金については以下をご覧ください（当作成期間合計：700円）。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第6期	第7期	第8期
	2024年5月16日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年11月15日
当期分配金	300	100	300
（対基準価額比率）	2.422%	0.917%	2.408%
当期の収益	300	—	300
当期の収益以外	—	100	—
翌期繰越分配対象額	2,088	1,296	2,157

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

【当ファンド】

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

【マザーファンド】

市場では、米国景気のノーランディングを含めた様々なシナリオが議論されているほか、トランプ次期政権を巡る先行き不透明感や中東における地政学リスク懸念もあり、ボラティリティが高まる可能性があります。こうした状況下では、個別企業の分析がより重要になると考えています。

マザーファンドでは、徹底したファンダメンタルズ・リサーチに基づき、“プレミアバリュー企業”を発掘する方針を維持しています。プレミアバリュー企業とは、優れたビジネスによりキャッシュを多く創出しているにもかかわらず、株式市場の評価の歪みにより低く評価された企業です。マザーファンドの保有銘柄は、フリーキャッシュフロー利回りが高く、収益の変動が小さく、レバレッジが低いという魅力的なファンダメンタルズを保持している企業です。このような優れた経営を行う企業は、資本を賢く配分し、配当を増やし、株式の長期的な価値を高めることができると考えます。

引き続き、優れたビジネスを有する企業を魅力的な株価で取得することにより、長期的に安定したリターンを創出することを目指します。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

（2024年5月16日～2024年11月15日）

項 目	第6期～第8期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	99	0.847	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(49)	(0.416)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(49)	(0.416)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.010	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(1)	(0.009)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.022	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.016)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、計理業務関係費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	103	0.880	
作成期間中の平均基準価額は、11,666円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

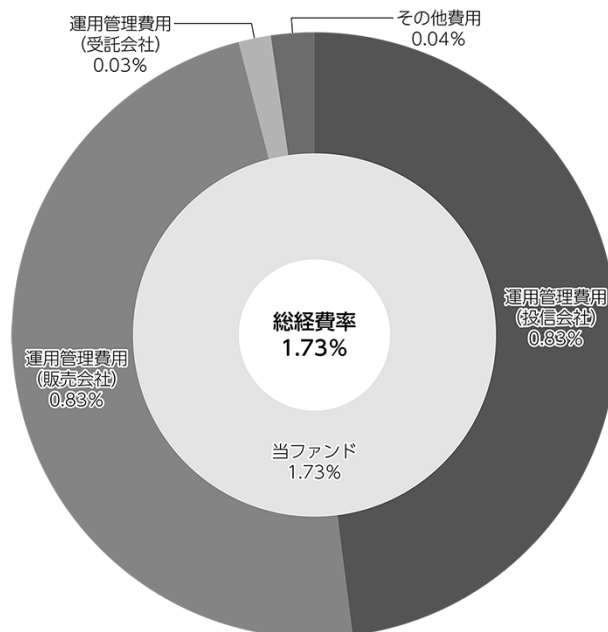
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成対象期間の平均受益権口数に作成対象期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年5月16日～2024年11月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第6期～第8期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	3,846,518	5,067,739	682,278	921,240

（注）単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2024年5月16日～2024年11月15日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第6期～第8期	
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	25,782,244千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	28,331,501千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.91	

（注）株式売買金額は、受け渡し代金。

（注）平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

（注）単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年5月16日～2024年11月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年11月15日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第5期末		第8期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド			6,288,281		9,452,521	13,541,682

（注）単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2024年11月15日現在）

項	目	第8期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド		13,541,682	97.3
コール・ローン等、その他		373,931	2.7
投資信託財産総額		13,915,613	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨て。

（注）アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンドにおいて、第8期末における外貨建純資産（37,972,433千円）の投資信託財産総額（38,721,657千円）に対する比率は98.1%です。

（注）外貨建資産は、第8期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=156.84円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第6期末	第7期末	第8期末
	2024年7月16日現在	2024年9月17日現在	2024年11月15日現在
	円	円	円
(A) 資産	10,501,511,612	10,575,924,489	13,915,613,963
コール・ローン等	193,856	3,668,537	5,931,346
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド(評価額)	10,219,917,756	10,348,455,929	13,541,682,591
未収入金	281,400,000	223,800,000	368,000,000
未収利息	—	23	26
(B) 負債	281,098,338	130,147,119	372,915,019
未払収益分配金	253,644,702	96,662,752	334,171,487
未払解約金	10,000	3,273,724	5,505,221
未払信託報酬	26,874,938	29,583,511	32,749,484
その他未払費用	568,698	627,132	488,827
(C) 純資産総額(A－B)	10,220,413,274	10,445,777,370	13,542,698,944
元本	8,454,823,402	9,666,275,269	11,139,049,574
次期繰越損益金	1,765,589,872	779,502,101	2,403,649,370
(D) 受益権総口数	8,454,823,402口	9,666,275,269口	11,139,049,574口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,088円	10,806円	12,158円

(注) 第6期首元本額6,930,632,544円、第6～8期中追加設定元本額4,711,677,100円、第6～8期中一部解約元本額503,260,070円。第8期末現在における1口当たり純資産額1,2158円。

○損益の状況

項 目	第 6 期	第 7 期	第 8 期
	2024年 5 月 16 日～ 2024年 7 月 16 日	2024年 7 月 17 日～ 2024年 9 月 17 日	2024年 9 月 18 日～ 2024年 11 月 15 日
	円	円	円
(A) 配当等収益	130	1,156	4,205
受取利息	130	1,156	4,205
(B) 有価証券売買損益	371,576,051	△1,017,451,328	1,732,207,365
売買益	372,747,847	8,276,727	1,750,413,492
売買損	△ 1,171,796	△1,025,728,055	△ 18,206,127
(C) 信託報酬等	△ 27,443,636	△ 30,210,643	△ 33,238,311
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	344,132,545	△1,047,660,815	1,698,973,259
(E) 前期繰越損益金	536,951,899	619,691,483	△ 511,609,107
(F) 追加信託差損益金	1,138,150,130	1,304,134,185	1,550,456,705
(配当等相当額)	(549,799,471)	(728,390,319)	(933,927,708)
(売買損益相当額)	(588,350,659)	(575,743,866)	(616,528,997)
(G) 計 (D + E + F)	2,019,234,574	876,164,853	2,737,820,857
(H) 収益分配金	△ 253,644,702	△ 96,662,752	△ 334,171,487
次期繰越損益金 (G + H)	1,765,589,872	779,502,101	2,403,649,370
追加信託差損益金	1,138,150,130	1,304,134,185	1,550,456,705
(配当等相当額)	(551,689,168)	(730,026,389)	(935,507,410)
(売買損益相当額)	(586,460,962)	(574,107,796)	(614,949,295)
分配準備積立金	627,439,742	523,028,731	853,192,665
繰越損益金	-	△1,047,660,815	-

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第6期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(24,182,384円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(319,950,161円)、収益調整金額(1,138,150,130円)および分配準備積立金額(536,951,899円)より分配対象収益額は2,019,234,574円(10,000口当たり2,388円)であり、うち253,644,702円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

(注) 第7期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額(730,026,389円)および分配準備積立金額(619,691,483円)より分配対象収益額は1,349,717,872円(10,000口当たり1,396円)であり、うち96,662,752円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注) 第8期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(26,168,272円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(651,150,326円)、収益調整金額(1,550,456,705円)および分配準備積立金額(510,045,554円)より分配対象収益額は2,737,820,857円(10,000口当たり2,457円)であり、うち334,171,487円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

	第6期	第7期	第8期
1万口当たり分配金（税込み）	300円	100円	300円

★分配金の内訳、税金の取扱いは以下のとおりです。（各決算期ごとに計算されます。）

◇課税上の取扱い

①分配金の課税について

- ・分配金は「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本と同額または受益者の個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。ただし分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回り、かつ分配金と分配落ち後の基準価額を加えたものが受益者の個別元本と同額か下回る場合には、分配金の全額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

②個人の課税上の取扱い

- ・元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払い戻しに当たるため、課税されません。
- ・普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。
20.315%（所得税15.315%、地方税5%）
※法人の場合は上記とは異なります。

※税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、普通分配金から源泉徴収される税額が上記と異なる場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご相談されることをお勧めします。



アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド

第3期(決算日2024年11月15日)

(計算期間：2024年5月16日～2024年11月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	信託財産の成長をめざして積極的な運用を行います。
主要運用対象	米国の金融商品取引所上場企業の株式を主要投資対象とします。
組入制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		騰落	中率				
(設定日) 2023年6月16日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 69
1期(2023年11月15日)	10,848	8.5	91.8	—	2.1	5,677	
2期(2024年5月15日)	13,196	21.6	94.6	—	1.9	24,458	
3期(2024年11月15日)	14,326	8.6	95.6	—	0.9	37,949	

(注) 設定日の基準価額は、当初設定時の価額です。また設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を表示しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率
		騰落	率			
(期首) 2024年5月15日	円 13,196	% —	% 94.6	% —	% 1.9	
5月末	13,003	△1.5	94.4	—	0.9	
6月末	13,478	2.1	95.5	—	1.0	
7月末	13,259	0.5	94.8	—	1.0	
8月末	12,851	△2.6	95.4	—	1.0	
9月末	12,691	△3.8	95.0	—	0.9	
10月末	13,684	3.7	95.7	—	0.9	
(期末) 2024年11月15日	14,326	8.6	95.6	—	0.9	

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークおよび参考指数について
当マザーファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していないため、掲載していません。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド(以下「当マザーファンド」ということがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2024年5月16日～2024年11月15日)

○基準価額等の推移

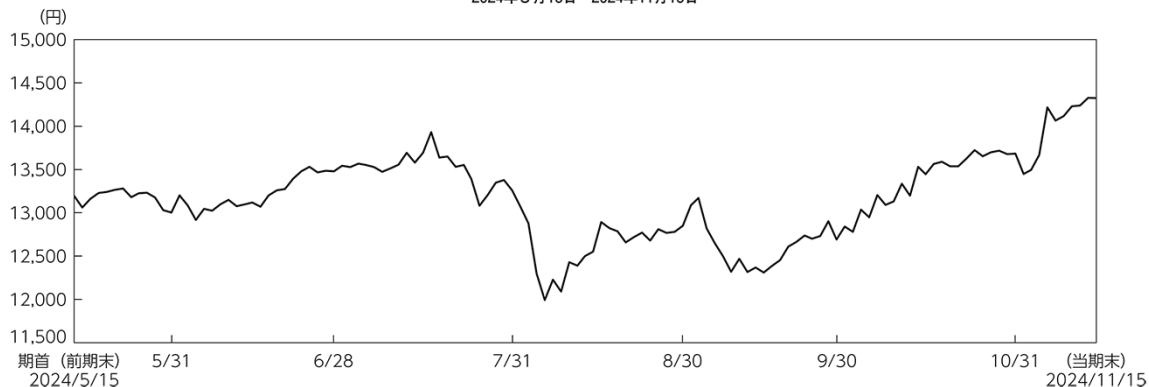
基準価額は前期末比で上昇しました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・ 保有株の株価上昇
- ・ 円安米ドル高となったこと

当期中の基準価額の推移
2024年5月16日～2024年11月15日



投資環境

(2024年5月16日～2024年11月15日)

【株式市場】

米国株式市場は、前期末比で上昇しました。

期初から2024年7月中旬にかけては、発表された主要企業の業績が堅調であったことや米国の早期利下げ観測の高まりを受けて上昇基調で推移しました。その後8月初めに発表された軟調な経済指標を受けて、想定以上に米国景気が減速しているとの懸念が広がり下落しました。8月中旬以降期末にかけては、良好な企業決算などを受けて再び上昇基調となりました。米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことで、企業に有利となる政策への期待が高まったことも上昇要因となりました。

【為替市場】

前期末比でやや円安米ドル高となりました。

期初から2024年7月上旬にかけては、日本銀行(日銀)が緩和的な金融環境維持を示したことを背景に、おおむね円安米ドル高基調で推移しました。その後9月中旬にかけては、日銀が追加利上げを決定した一方で、米連邦準備理事会(FRB)が利下げに踏み切るとの観測が高まったことから、急速に円高米ドル安が進行しました。しかしFRBの利下げ決定後は、米国長期金利が上昇に転じたことから円安米ドル高に転じました。

運用概況

(2024年5月16日～2024年11月15日)

当マザーファンドは、主として株価が魅力的で強固なビジネスモデルにより業績の向上が期待される米国株式に投資することにより、信託財産の成長を目指します。綿密なファンダメンタルズ分析に基づき、株価が魅力的で強固なビジネスモデルにより業績の向上が期待される企業に選別投資を行います。運用にあたっては、優れたビジネスを有する企業を魅力的な株価で取得することにより、長期的に安定したリターンを創出することを目指しました。

その結果、セクター配分においては、金融セクター、ヘルスケア・セクター、資本財・サービス・セクターが上位となりました。

<マザーファンドのセクター別組入比率>

前期末 (2024年5月15日現在)

セクター	比率
金融	21.4%
ヘルスケア	17.7%
資本財・サービス	17.2%
情報技術	9.1%
エネルギー	8.3%
その他	22.8%
現金等	3.5%



当期末 (2024年11月15日現在)

セクター	比率
金融	22.8%
ヘルスケア	16.9%
資本財・サービス	16.3%
情報技術	9.3%
生活必需品	9.2%
その他	22.0%
現金等	3.5%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS)の分類で区分しています。

個別銘柄では、ジョンソン・エンド・ジョンソンや、S&Pグローバルなどを新たに組み入れたほか、シティーグループや、アクセンチュアなどの組入上位銘柄を中心に買い増しを行いました。株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

今後の運用方針

市場では、米国景気のノーランディングを含めた様々なシナリオが議論されているほか、トランプ次期政権を巡る先行き不透明感や中東における地政学リスク懸念もあり、ボラティリティが高まる可能性があります。こうした状況下では、個別企業の分析がより重要になると考えています。

当マザーファンドでは、徹底したファンダメンタルズ・リサーチに基づき、“プレミアバリュー企業”を発掘する方針を維持しています。プレミアバリュー企業とは、優れたビジネスによりキャッシュを多く創出しているにもかかわらず、株式市場の評価の歪みにより低く評価された企業です。当マザーファンドの保有銘柄は、フリーキャッシュフロー利回りが高く、収益の変動が小さく、レバレッジが低いという魅力的なファンダメンタルズを保持している企業です。このような優れた経営を行う企業は、資本を賢く配分し、配当を増やし、株式の長期的な価値を高めることができると考えます。

引き続き、優れたビジネスを有する企業を魅力的な株価で取得することにより、長期的に安定したリターンを創出することを目指します。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年5月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 1 (1) (0)	% 0.010 (0.009) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.001 (0.001) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.006 (0.006) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	2	0.017	
期中の平均基準価額は、13,161円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2024年5月16日～2024年11月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 11,759 (283)	千米ドル 119,862 (4,971)	百株 5,455 (283)	千米ドル 51,120 (4,988)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) () 内は株式分割、予約権行使（株式転換）、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	PUBLIC STORAGE	2,286	722	1,130	395
	WEYERHAEUSER CO	—	—	47,112	1,464
	小計	2,286	722	48,242	1,859

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○株式売買比率

(2024年5月16日～2024年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	25,802,584千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	28,331,501千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.91

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月16日～2024年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月15日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末) 株数	当 期 末 株数	評 価 額		業 種 等
			外貨建金額 邦貨換算金額		
			千米ドル	千円	
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	144	—	—	—	保険
CENCORA INC	187	205	4,994	783,303	ヘルスケア機器・サービス
ELEVANCE HEALTH INC	96	90	3,695	579,604	ヘルスケア機器・サービス
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	131	200	9,370	1,469,722	金融サービス
BLACKSTONE SECURED LENDING FUND	—	536	1,659	260,255	金融サービス
BORGWARNER INC	340	705	2,428	380,867	自動車・自動車部品
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	51	98	1,781	279,419	資本財
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	66	213	1,828	286,794	素材
CACTUS INC - A	125	—	—	—	エネルギー
CHEVRON CORP	100	171	2,780	436,149	エネルギー
CITIGROUP INC	243	841	5,736	899,695	銀行
CONOCOPHILLIPS	156	212	2,398	376,239	エネルギー
CURTISS-WRIGHT CORP	24	53	1,925	302,037	資本財
DR HORTON INC	60	97	1,590	249,490	耐久消費財・アパレル
DOVER CORP	63	75	1,517	238,003	資本財
EOG RESOURCES INC	248	390	5,273	827,094	エネルギー
EMCOR GROUP INC	32	—	—	—	資本財
EMERSON ELECTRIC CO	192	155	2,002	314,006	資本財
FERGUSON ENTERPRISES INC	—	94	1,919	301,104	資本財
FISERV INC	269	386	8,150	1,278,276	金融サービス
GENERAC HOLDINGS INC	43	178	3,335	523,108	資本財
HCA HEALTHCARE INC	—	24	839	131,681	ヘルスケア機器・サービス
HELMERICH & PAYNE	232	259	879	137,928	エネルギー
JPMORGAN CHASE & CO	300	389	9,430	1,479,119	銀行
JOHNSON & JOHNSON	—	367	5,573	874,167	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LOWE'S COS INC	25	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
MGIC INVESTMENT CORP	419	739	1,819	285,422	金融サービス
MSC INDUSTRIAL DIRECT CO-A	—	126	1,079	169,280	資本財
MASTERCARD INC - A	56	53	2,804	439,847	金融サービス
MERCK & CO. INC.	299	259	2,549	399,877	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
METLIFE INC	148	188	1,559	244,538	保険
NIKE INC -CL B	—	330	2,497	391,745	耐久消費財・アパレル
OSHKOSH CORP	119	104	1,170	183,638	資本財
PPG INDUSTRIES INC	151	98	1,211	190,009	素材
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	481	670	8,589	1,347,201	食品・飲料・タバコ
PHILLIPS 66	257	328	4,257	667,775	エネルギー
QUEST DIAGNOSTICS INC	—	123	1,944	304,975	ヘルスケア機器・サービス
RAYMOND JAMES FINANCIAL INC	35	—	—	—	金融サービス
RTX CORPORATION	245	343	4,082	640,284	資本財
ROBERT HALF INC	343	286	2,161	338,979	商業・専門サービス
S&P GLOBAL INC	—	112	5,736	899,637	金融サービス
SEALED AIR CORP	—	374	1,333	209,133	素材
SMITH (A. O.) CORP	96	166	1,215	190,608	資本財
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	165	155	2,937	460,730	半導体・半導体製造装置
TEXTRON INC	174	114	981	153,998	資本財

アラライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
UNITED PARCEL SERVICE -CL B	85	96	1,275	200,127	運輸
VERALTO CORP	174	263	2,714	425,721	商業・専門サービス
WABTEC CORP	63	113	2,231	350,046	資本財
WALMART INC	817	1,284	10,846	1,701,171	生活必需品流通・小売り
WELLS FARGO&COMPANY	902	625	4,550	713,633	銀行
ALLEGION PLC	93	106	1,501	235,454	資本財
AXIS CAPITAL HOLDINGS LTD	394	497	4,233	664,021	保険
ACCENTURE PLC-CL A	81	184	6,677	1,047,323	ソフトウェア・サービス
FERGUSON PLC	101	—	—	—	資本財
APTIV PLC	112	—	—	—	自動車・自動車部品
NVENT ELECTRIC PLC	206	439	3,251	509,896	資本財
TE CONNECTIVITY PLC	—	188	2,881	451,919	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TE CONNECTIVITY LTD	88	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LYONDELLBASELL INDU-CL A	100	—	—	—	素材
(アメリカ…店頭市場)					
ALPHABET INC-CL C	159	—	—	—	メディア・娯楽
AMGEN INC	67	44	1,303	204,452	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANK OZK	351	—	—	—	銀行
CASEY'S GENERAL STORES INC	31	71	2,907	455,983	生活必需品流通・小売り
CHAMPIONX CORP	288	—	—	—	エネルギー
CISCO SYSTEMS INC	192	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COMCAST CORP-CL A	702	1,178	5,125	803,830	メディア・娯楽
ELECTRONIC ARTS INC	210	386	6,349	995,928	メディア・娯楽
GE HEALTHCARE TECHNOLOGY	324	426	3,538	555,008	ヘルスケア機器・サービス
GILEAD SCIENCES INC	300	531	4,892	767,327	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	—	197	3,637	570,436	運輸
INTEL CORP	—	713	1,785	280,004	半導体・半導体製造装置
LKQ CORP	398	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
LULULEMON ATHLETICA INC	—	104	3,456	542,065	耐久消費財・アパレル
MIDDLEBY CORP	43	—	—	—	資本財
PACCAR INC	144	137	1,587	248,980	資本財
QUALCOMM INC	270	196	3,214	504,182	半導体・半導体製造装置
REGENERON PHARMACEUTICALS	52	70	5,497	862,293	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROSS STORES INC	187	245	3,490	547,517	一般消費財・サービス流通・小売り
STARBUCKS CORP	—	309	3,075	482,366	消費者サービス
STEEL DYNAMICS INC	165	238	3,289	515,972	素材
TEXAS INSTRUMENTS INC	99	240	4,944	775,513	半導体・半導体製造装置
UNITED THERAPEUTICS CORP	59	92	3,556	557,844	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
(アメリカ…OTCBB市場)					
ROCHE HOLDINGS LTD-SPONS ADR	295	692	2,504	392,783	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
合 計	株 数	・ 金 額			
	13,695	19,998	231,366	36,287,567	
銘 柄 数 < 比 率 >	69	68	—	<95.6% >	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
PUBLIC STORAGE	5,104	6,260	2,077	325,757	0.9	
WEYERHAEUSER CO	47,112	—	—	—	—	
合 計	口 数 ・ 金 額	52,216	6,260	2,077	325,757	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 0.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 36,287,567	% 93.7
投資証券	325,757	0.8
コール・ローン等、その他	2,108,333	5.5
投資信託財産総額	38,721,657	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(37,972,433千円)の投資信託財産総額(38,721,657千円)に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=156.84円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	38,798,657,356
コール・ローン等	1,871,406,009
株式(評価額)	36,287,567,658
投資証券(評価額)	325,757,526
未収入金	282,890,549
未収配当金	31,032,703
未収利息	2,911
(B) 負債	849,361,498
未払金	182,661,498
未払解約金	666,700,000
(C) 純資産総額(A-B)	37,949,295,858
元本	26,489,453,294
次期繰越損益金	11,459,842,564
(D) 受益権総口数	26,489,453,294口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,326円

(注) 期首元本額18,534,936,405円、期中追加設定元本額9,037,226,063円、期中一部解約元本額1,082,709,174円。当期末現在における1口当たり純資産額1,4326円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信 (年2回決算型)	17,036,931,591円
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信 (隔月決算・予想分配金提示型)	9,452,521,703円

○損益の状況 (2024年5月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	235,506,681
受取配当金	227,443,470
受取利息	8,063,211
(B) 有価証券売買損益	2,833,432,411
売買益	4,231,926,429
売買損	△ 1,398,494,018
(C) 保管費用等	△ 1,736,597
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,067,202,495
(E) 前期繰越損益金	5,923,085,497
(F) 追加信託差損益金	2,856,125,398
(G) 解約差損益金	△ 386,570,826
(H) 計(D+E+F+G)	11,459,842,564
次期繰越損益金(H)	11,459,842,564

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。